



西高新聞

題字 石田 夏菜さん（三和中出身） 書道部三年

発行 熊本西高校総務部 第43号



黄団団長 濱彩佳（西山中出身）
応援団全員女子でしたが、団員やリーダー、マスコットのお陰で総合優勝ができました。人をまとめ難しさを学び、達成感の喜びを知ることができました。

青団団長 鶴田朋也（京陵中出身）
団長が務まるのか不安がありました。しかし、周囲の支えや団員の頑張りで、熊本西高の伝統を受け継ぐ体育大会を行うことができたことは自信になりました。

体育大会を終えて

赤団団長 小田部若菜（井芹中出身）
団長として人を引っ張ることの難しさを学びました。団長を務めた自信を胸に、今後の学校生活や進路に生かしていきたい。

澄みわたる晴天の下、5月14日（日）に第41回熊本西高体育大会が行われました。昨年度は熊本地震の影響もあり、体育大会は中止となりましたが、今年度は多くの保護者や地域の方々が来校されて生徒達の日頃の成果をご覧になられました。



入学式 & 新入生合宿研修



4月10日（月）に入学式が行われました。新しい制服に身を包んだ1年生理数科40名、普通科280名、普通科体育コース41名の計361名が、これからの中学校生活への期待を胸に登校しました。式では、伊藤惇太郎くん（河内中出身）が生徒代表宣誓を立派に務めました。

新入生の合宿研修が、4月20～21日の2日間、阿蘇プラザホテルで行われました。1日目には田子山ハイキングで阿蘇の雄大な自然を味わったり、クラスごとの目標決めをしました。2日目はクラス目標の発表などで研修が終了しました。研修を通して、友人との仲を深めながら、高校生としての自覚がより一層高まったようです。1年3組杉野明佳里（日吉中出身）さんの「研修を終えての感想・抱負（一部抜粋）」です。

「この合宿研修で今まで話したことがないクラスメイトと話したり、知らなかった一面を知り、長所を見つけることができました。これからの中学校生活では、勉強と部活で毎日が忙しくなると思うので、もっと充実した日々が送れるように、合宿研修で学んだことをこれからにつなげていきたいと思います。」



ST川元の Let's enjoy English! season2

外の世界を見る

こんにちは。西高の英語のスーパー・ティーチャーの川元です。今年度もこのコーナーを担当しますのでよろしくお願いします。

今、世界では様々な分野でグローバル化が進んでいます。30年前は熊本市内で外国人を見るのは稀でしたが、今では、海外からの学生さんやALTなど日本で働いている方々をしばしば見かけるようになりました。また海外のどこに行っても日本人と会うと聞きます。このような流れはこれからも進むでしょう。それとともに、海外の人々との文化的な交流も進み、様々な境界線（ボーダー）が取り除かれていくことでしょう。そんなグローバル社会に生きるみなさんには、若いうちに外の世界を見てくことをお勧めします。全く異なる文化、価値観、宗教に触れるのです。それが相互理解につながると同時に、外国语を学ぶという大きなモチベーションになるのです。現在、高校や大学には多くの国際交流プログラムがあります。また「トビタテ JAPAN」をはじめ、様々な奨学金プログラムもあります。本校でも留学する生徒には同窓会からの奨学金制度があります。このようなプログラムを利用して外の世界を観てみませんか。



あつ 热 テイ

西郷史朗先生(化学)と吉永宏史先生(英語)をご紹介します！

○授業で大切にしていることは？

(西郷) 化学の面白さをわかってもらえるよう、演示実験ができるだけ取り入れるようにしています。

(吉永) わかる授業であることと、仲間と共に学ぶことが「楽しい！」と思える英語の授業になるよう心掛けています。

○二人とも、特進クラスの担任をされていますが、クラス経営で大切にしていることは？

(西郷) 基礎学力を身に付けるための学習習慣も大切にしていますが、何よりも、挨拶や身だしなみ、時間を守る、整理整頓など、「当たり前のことを見たときにやる！」ことを一番大切にしています。

(吉永) ひとりひとりが勉強・部活動・学校行事などに意欲的に取組みながら、他者を思いやれるクラスを目指しています。みんながんばっていますよ。

○西郷先生は女子バレー部、吉永先生は男女のバスケットボール部の顧問をされています。部活動の様子はいかがですか？

(西郷) 現在33名の部員がいます。過去最高の人数ですが、チーム一丸となって、県ベスト8を目指して頑張っています。信頼できる部員たちで、このチームなら、きっと達成してくれると信じています！

(吉永) 男子は県ベスト8、女子はベスト16を目指して練習に励んでいます。ゴールデンウィークには、宮崎まで遠征に行ってきました。活気ある雰囲気で、精度の高い練習ができています。

○西郷先生は昨年度は3年生の担任として、クラスから **8名の国公立大合格者** を輩出されました。吉永先生は新採2年目で初の担任ですが、お二人の西高生に対する印象は？

(西郷) とても素直なので、少し刺激を与えると、どんどん伸びていく。様々な可能性をたくさん秘めている生徒が多いですね。

(吉永) ぼくは西高のOBでもあるのですが、みんなホントに素直ですね。先生方の熱心な指導と相まって、3年間の伸び率が大きいです！

○最後に、目標を教えてください。

(西郷) 私は1年生担任ですが、2年後の受験で第一志望校に合格できるような土台をこの1年間で作りたいです。また、部活動の県ベスト8は是非とも達成したいと思います。これまでの経験を活かして、全力でサポートします！

(吉永) 生徒たちが、「西高に来てよかった！」と思ってくれることです。

○すごくイケメンの熱いティーチャーお二人でした。ありがとうございました！



吉永先生（左）と西郷先生（右）

平成28年度進路状況

【国公立大】30(新卒26、既卒4)

熊本大学、熊本県立大学、高知大学、長崎大学、宮崎大学、鹿児島大学、佐賀大学、鹿屋体育大学、長崎県立大学、島根県立大学

【私立大学】263(新卒256、既卒7)

早稲田大学、同志社大学、西南学院大学、福岡大学、専修大学、流通経済大学、関東学院大学、日本大学、東京造形大学、東京電機大学、帝京大学、上武大学、多摩美術大学、大阪体育大学、福岡工業大学、福岡女学院大学、筑紫女学院大学、久留米大学、九州産業大学、熊本学園大学、九州看護福祉大学、九州ルーテル学院大学、熊本保健科学大学、尚絅大学、崇城大学、東海大学(熊本キャンパス)、平成音楽大学、西九州大学、日本文理大学、別府大学、宮崎経営大学 など

【短大】20(新卒20、既卒0)、【準大】1

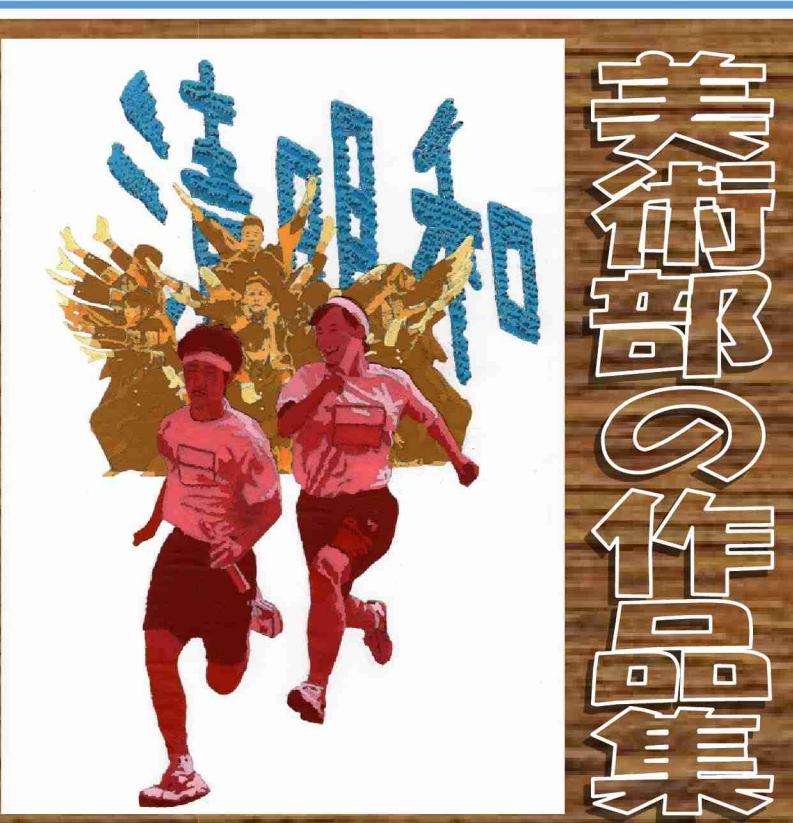
【高等看護学校】26

【専修学校】81(新卒81)

【就職・公務員】就職2、公務員15

京都府警、自衛隊 など

1000人で作る西高校訓「清・明・和」をバックに西高生の勇姿をポスタークリエーションで表現しました。



山岸 公香 作(花陵中出身 美術部2年)